



The 21st Annual Meeting of Japan Academy of Critical Care Nursing
第21回日本クリティカルケア看護学会学術集会

クリティカルケア看護の未来を拓く

The 21st Annual Meeting of Japan
Academy of Critical Care Nursing



JACCN₂₁

JACCN₂₁

知がつどう

人がつながる

希望をつなぐ

2025年7月5日 **土** 6日 **日**

会 場 東京ビッグサイト(東京国際展示場)
集会長 中田 諭 (聖路加国際大学)

学術集会事務局

聖路加国際大学 急性期看護学研究室
〒104-0044 東京都中央区明石町10-1

運営事務局

株式会社JTB仙台支店
〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町4-6-1
仙台第一生命タワービルディング2F
jaccn21@jtb.com

学術集会Webサイト



公式LINEアカウント



クリティカルケア看護の未来を拓く －知がつどう 人がつながる 希望をつなぐ－

日 時 2025 年 7 月 5 日（土）6 日（日）
会 場 東京ビッグサイト（東京国際展示場）※一部オンデマンド配信
集会長 中田 諭 聖路加国際大学 大学院看護学研究科 急性期看護学

学術集会の参加と演題（一般演題・交流集会）登録の準備をはじめましょう

一般演題・交流集会の公募期間（2025 年 12 月から 2 月末）予定

※一般演題は「研究報告」「実践報告（症例発表・病院の取り組みなど）」の演題登録が可能

※交流集会は、応募者が主体的に運営し、参加者との交流とクリティカルケア看護の発展につながる企画であれば応募可能

2025 年の学術集会は、「クリティカルケア看護の未来を拓く」というメインテーマのもと、参加者に「来てよかった。やる気が出た。」と感じてもらえるよう、「知」を共有し、「人」との交流により、新たな気づきや発見で「希望」ある次世代と「未来」の看護の創出を目指しています。

対面での開催をメインに行います。会場でしか得られない発見や出会い、楽しさを共に味わいましょう。

「知がつどう 人がつながる 希望をつなぐ」には
学術集会を

- ・ 「知がつどう」科学的な知識と臨床の経験知を結集して参加者に新しい気づきと洞察の場を提供する
- ・ 「人がつながる」異なる立場の参加者（臨床、研究、教育領域など）が交流し結びつく機会を提供する
- ・ 「希望をつなぐ」次世代を意識しながら参加者のモチベーション向上と看護の変革や創造の機会とする場とし、参加する看護師には
 - ・ 「知がつどう」エビデンスに基づいた知識と臨床知を統合させた看護実践を迫及する
 - ・ 「人がつながる」患者や関連する人々との理解と協働でより良い関係としくみを築く
 - ・ 「希望をつなぐ」いかなる状況にあっても希望を見出して力を支える看護を提供するようになってほしいという意味を込めています。

第21回の学術集会の主な企画（予定）

1. 次世代看護企画

- ・ クリティカルケア領域の看護の未来を検討するセッション
- ・ 新人看護師向け・学生向けの企画（交流集会）

2. 交流促進企画

- ・ 交流集会の拡大と活用（公募枠の内容と時間の拡大）
- ・ 交流 café（スペース）の確保

3. 気づきやる気企画

- ・ 看護技術ワークショップ（体位管理など）
- ・ チームで挑戦クリティカルケア看護ラリー

4. その他の企画

- ・ 学術集会開催の前日夕刻より聖路加国際大学のチャペルにて記念感謝礼拝（パイプオルガン演奏）
- ・ 小児救急医学会・小児集中治療研究会 WS との連携企画、東京を満喫できる楽しい懇親会 など

SNS 情報

○学術集会の新着情報は公式 HP のほか、Instagram、X（旧 Twitter）、Facebook で発信しますのでいずれかを登録！

Instagram



X（旧 Twitter）



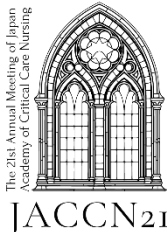
Facebook



公式 LINE アカウント



お友達登録により学術集会情報へのアクセスが容易になります（オススメ）
※お友達登録しても登録者どうしは繋がりません。



学術集会事務局 聖路加国際大学 急性期看護学研究室
〒104-0044 東京都中央区明石町 10-1 jaccn21@slcn.ac.jp

運営事務局 株式会社 JTB 仙台支店

〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町 4-6-1

第一生命タワービルディング 2F jaccn21@jtb.com